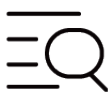




Contents

概要
仕組み
はじめに
対応デバイス
デバイスの追加
EcoFlow デバイスの追加
Matter 対応製品を EcoFlow システムに追加する
サードパーティアカウントの紐づけ
PowerInsight の取り付け
PowerInsightについてもっと知る
ダッシュボード
デバイスリスト
自動化
PowerInsight のカスタマイズ
クイック設定
Wi-Fi
Matter
ディスプレイと明るさの設定
システムサウンドの設定
日付 / 時刻 / 言語 / 温度の単位の設定



Q&A



EcoFlowアプリ

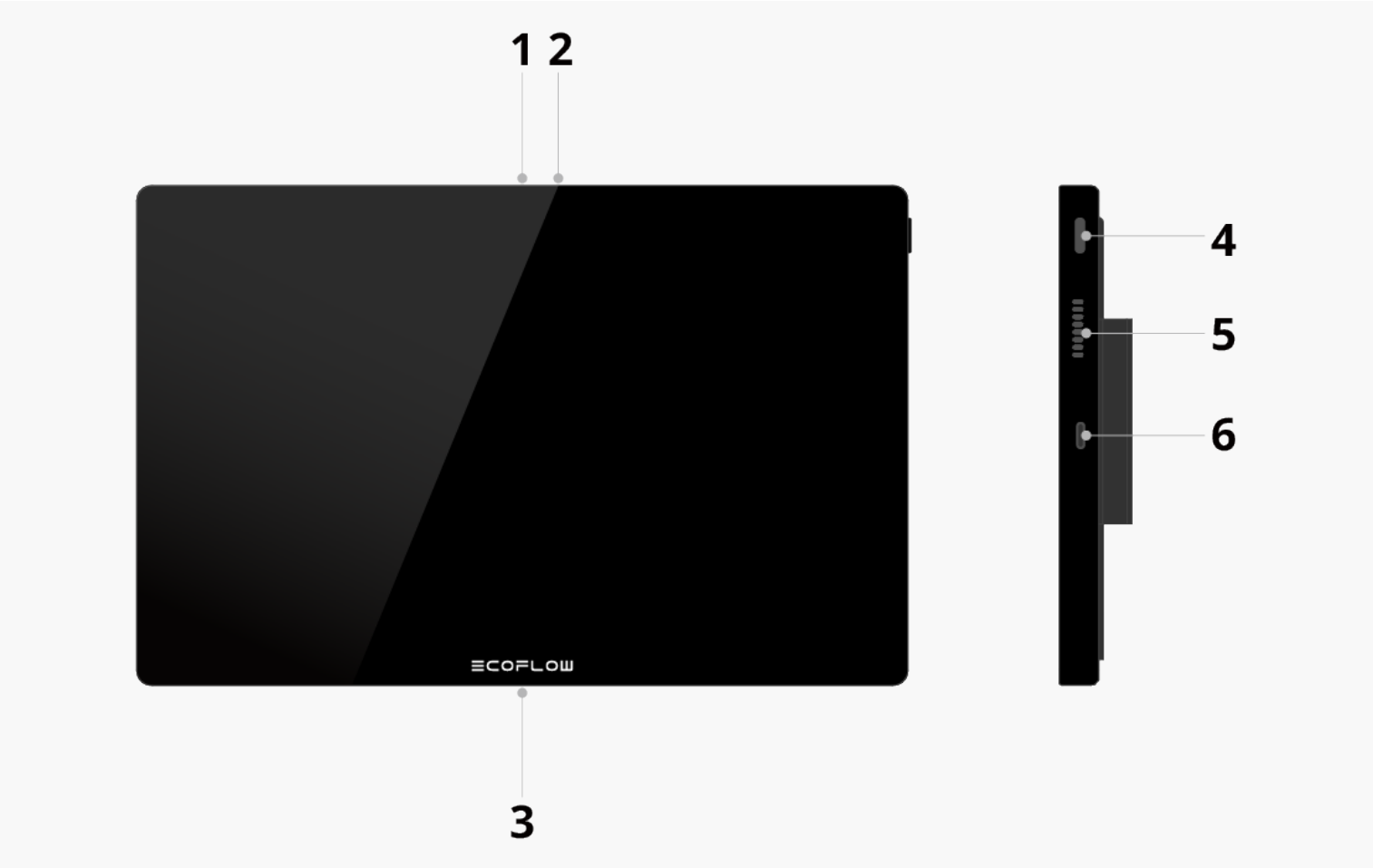


アフターサービス
ポリシー



コミュニティ

概要



1	近接センサー	自動近接スリープ解除機能として使用
2	周辺光センサー	画面の明るさの自動調整に使用
3	温湿度センサー	周囲温度と湿度の感知に使用
4	電源ボタン	2 ～ 3 秒長押しでオン / オフになります 短く 1回押すと画面がオン / オフになります
5	スピーカー	/

仕組み

PowerInsightはWi-Fi経由でEcoFlow IoTクラウドに接続し、システムデータにアクセスし、発電・蓄電・電力の消費に至るまで、電力システムのライフサイクルを管理します。また、室温を調整する室内温度センサー、消費電力を監視し家電製品の電力を制御するスマートプラグ、照明を管理するスマート照明など、Matterプロトコルを介して他のブランドのデバイスを統合することもできます。

はじめに

1. 電源ボタンを押してPowerInsightをオンにし、スクリーンで言語とネットワーク（2.4Gおよび 5Gに対応）を設定します。
2. EcoFlow アプリを開いて [+] > [スキャン] をタップし、PowerInsightのスクリーンに表示された二次元バーコードをスキャンしてアカウントにログインします。

初期設定が完了しました。さっそく使ってみましょう。

新しいユーザーですか？ EcoFlow アプリをスマートフォンにダウンロードします。



通知

PowerInsightには、連続約 **3 時間** 駆動可能なバッテリーが内蔵されています。

対応デバイス

PowerInsight は以下のデバイスの制御に対応しています。

- ※ EcoFlow PowerOcean（日本未発売）
- ※ EcoFlow PowerOcean DC Fit（日本未発売）
- ※ EcoFlow DELTA Pro Ultra
- ※ EcoFlow スマートホームパネル 2（日本未発売）
- ※ EcoFlow スマートプラグ（日本未発売）
- ※ Matter 対応デバイス：スマート照明、スマートプラグ、室内温度センサー
- ※ サードパーティデバイス：スマートプラグ（Shelly）、室内温度センサー（Ecobee）



通知

- ※ 対応するデバイスは随時追加される予定です。より多くのデバイスに対応するファームウェアのアップグレードが間もなくリリースされる予定です。
- ※ 一部のEcoFlow製品は、お住まいの国または地域では販売されておりません。

デバイスの追加

新しいデバイスを追加するにはスマートフォンのEcoFlowアプリを使用します。PowerInsightが追加されたデバイスを自動的に同期します。PowerInsightでまだサポートされていないデバイスがアプリに含まれている場合、それらのデバイスは表示されません。

EcoFlow デバイスの追加

スマートフォンをデバイスに近づけ、アプリの指示に従ってインターネットに接続します。

[接続方法 >](#)

Matter 対応製品を EcoFlow システムに追加する

Matter 対応の室内温度センサー、電球やスマートプラグを追加してスマートホームを構築することができます。

1. PowerInsight ページの右上から下に向かってスワイプし、[設定] > [Matter] > [Matter の紐づけ] をタップします。
2. EcoFlowアプリを開いて [+] > [スキャン] をタップし、PowerInsight 画面に表示された2次元バーコードをスキャンします。
3. EcoFlowアプリで、追加する必要があるデバイスのMatter2次元バーコードをスキャンします。

以上の手順を完了すると、PowerInsight/EcoFlowアプリに追加されたデバイスが制御できるようになります。



通知

- ※ スマートフォンでデバイスに接続する際のWi-Fiネットワークは、PowerInsight用に設定したローカルエリアネットワークと同じである必要があります。
- ※ Wi-Fi 2.4Gのみ対応しています。

サードパーティアカウントの紐づけ

EcoFlow アプリで [+] > [デバイスの追加] > [サードパーティデバイスを追加する] をクリックし、サードパーティアカウントを紐づけします。

PowerInsight の取り付け

PowerInsightは、壁へ取り付けたり、タブレット用スタンド（付属しません）に置いたり、直接手に持って使用します。

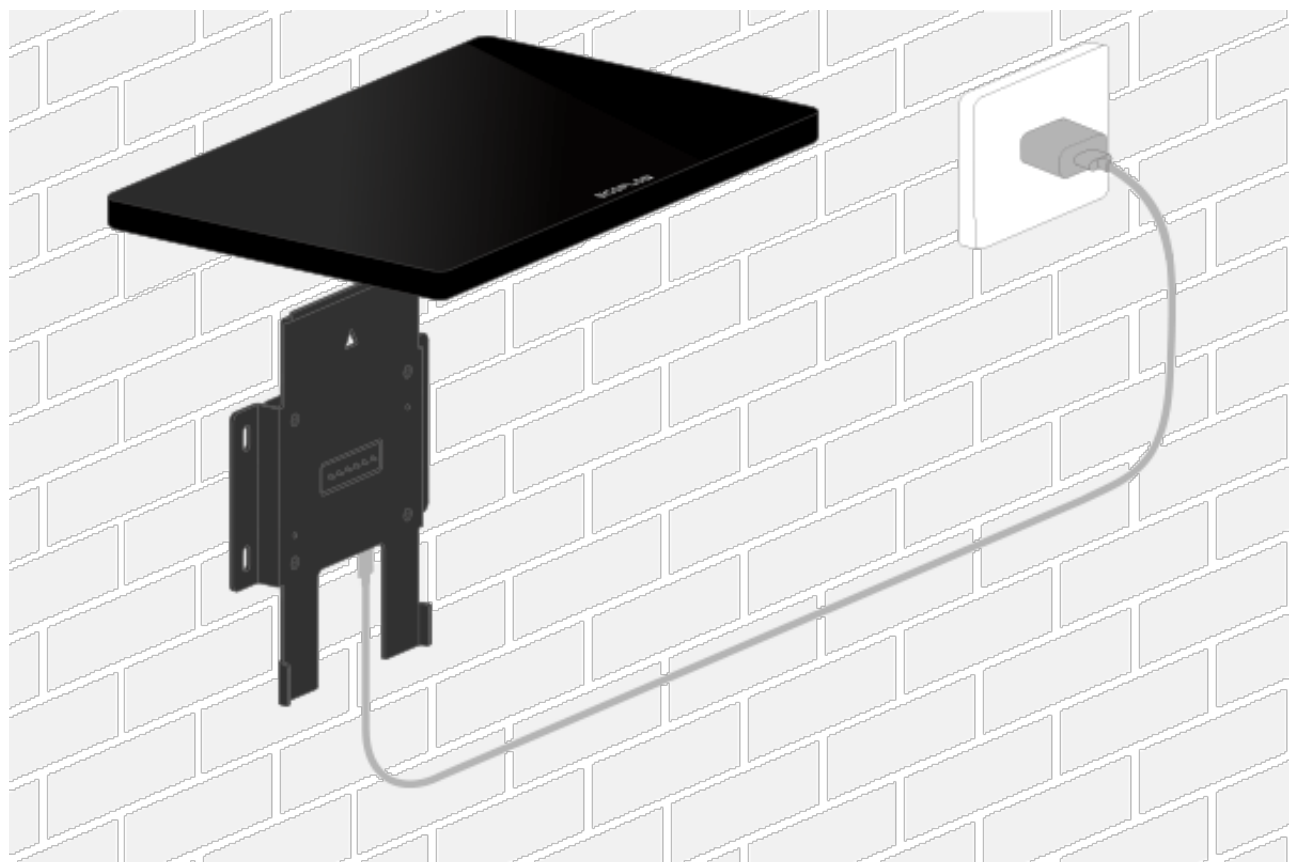


注意

- ※ PowerInsightは、1.5メートル未満の高さに取り付けることを推奨します。以下に示すように、壁面ブラケットは横向きのみ取り付け可能です。
- ※ 10W 以上の USB-C 充電器と水平器は付属しません。

PowerInsight を取り付けするには

1. **壁面ブラケットを取り付けます。** 壁面ブラケットを使用して穴の位置を確認し、水平にしてください。次に、穴を開けてアンカーを取り付けます。最後に、ブラケットを壁におき、ブラケットの穴にネジを打ち込みます。
2. **電源を入れます。** 電源ケーブルの一端をブラケットの USB-C ポートに差し込み、もう一端を充電器に差し込みます。その後、充電器をコンセントに接続します。
3. **PowerInsight をブラケットにはめ込みます。** PowerInsightがしっかりと取り付けられている場合、電源をオンにするとスクリーンに「充電中」と表示されます。



付属のクイックスタートガイドにも詳しい設置方法の説明がありますのでご参照ください。

PowerInsightについてもっと知る

PowerInsightのホーム画面でご家庭のエネルギーデータをリアルタイムに確認したり、ウィジェットをタップするとダッシュボードで詳細なデータを見ることができます。ホームシステムやデバイスを制御し、AC ポート、DC ポートまたは回路のオン / オフなどの操作を行うことができます。

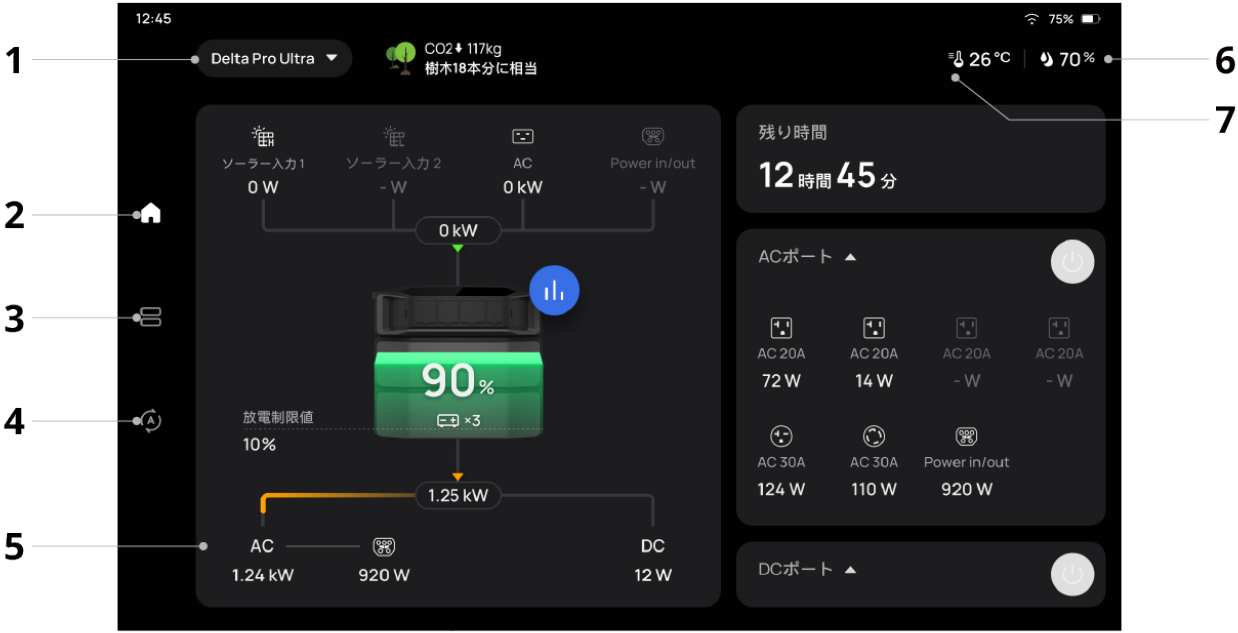
実行中のシステムの動作モードは、ホーム画面の最初のウィジェットに、[TOU モード]、[セルフパワー]、[充電中] などと表示されます。タップして動作モードを切り

替えることができます。



通知

機能やホーム画面は、追加したシステムまたはデバイスに応じて異なります。実際にご使用になる製品を参照してください。



- 1 システムまたはデバイス
- 2 ホーム画面
- 3 デバイスリスト
- 4 自動化
- 5 動作モード* とデータ（タップすると、モードを設定したり、ダッシュボードを表示します）
- 6 天候と外気温
- 7 湿度
- 8 室温

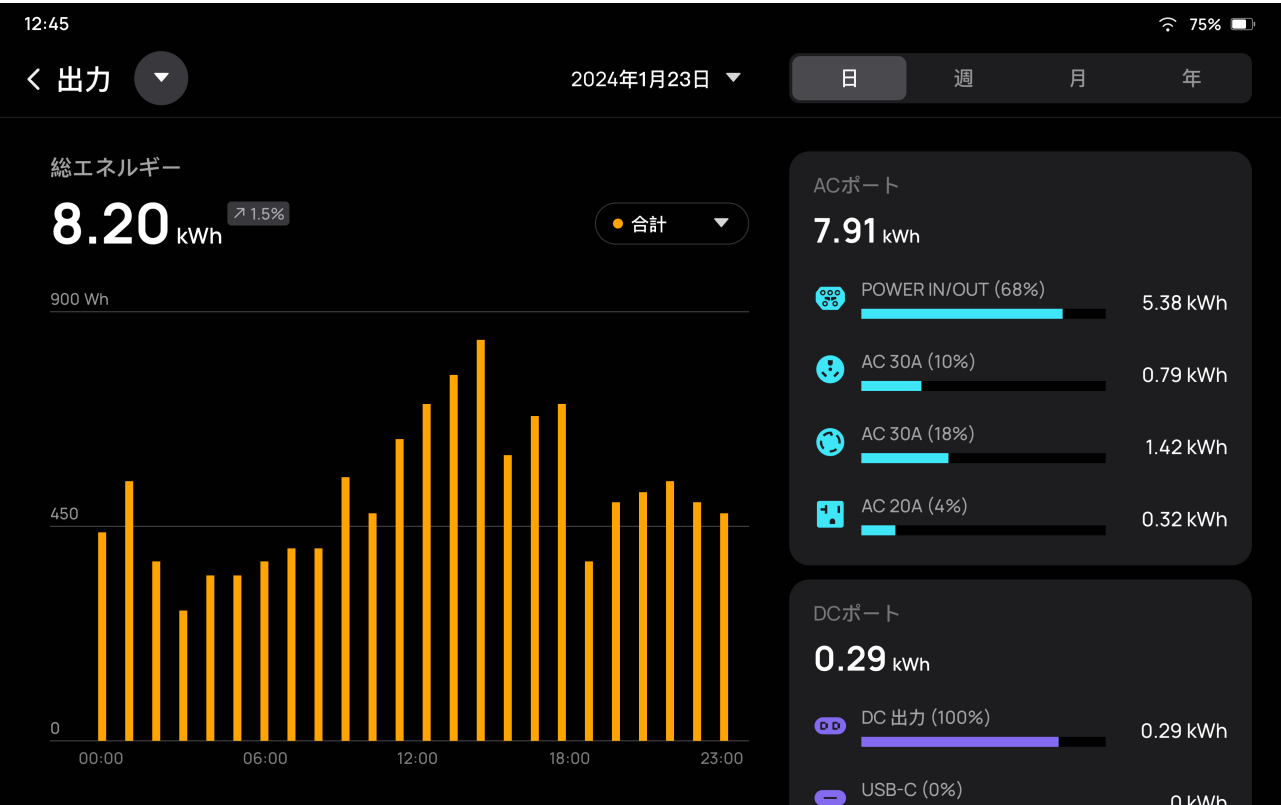
動作モードウィジェットが含まれているかどうかは、接続したシステムによって異なります。

待機時に、スクリーンセーバーに温度、湿度、時間、エネルギーデータが表示されます。



ダッシュボード

ホーム画面のウィジェットをタップするとダッシュボードが表示されます。ダッシュボードでは、**合計節約額**の太陽光発電量、**バッテリー**の合計充放電量、**〔住宅〕 / 〔商用電源〕**の合計電力消費量などについて、日次、月次または年次のデータが表示されます。



デバイスリスト

EcoFlow アプリで追加したスマートプラグや室内温度センサーなどの家電機器がデバイスリストに表示されます。



デバイスを制御するにはウィジェットをタップします。



自動化

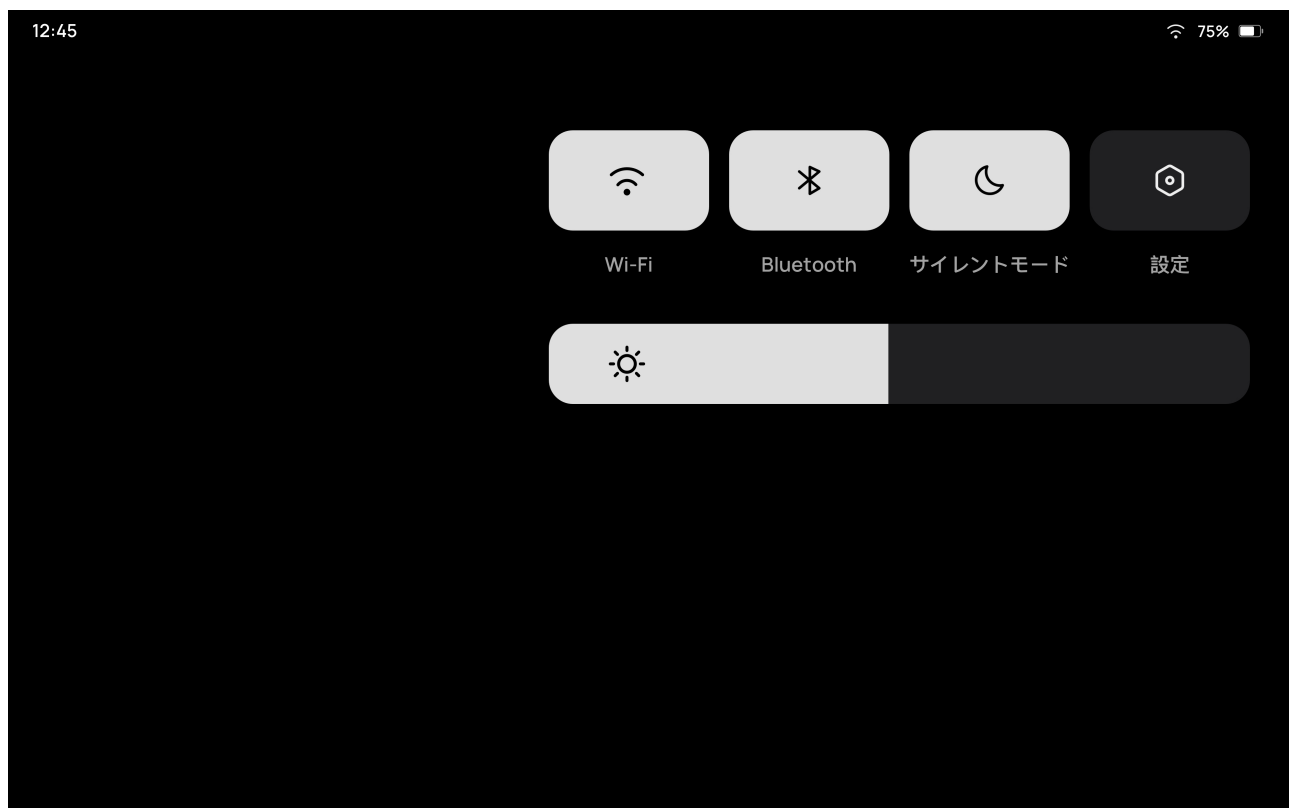
スマートフォンのEcoFlowアプリに自動化を追加すると、PowerInsightが自動的に同期されます。

自動化タスクを実行するには、[自動化] ページでそのタスクをタップします。

PowerInsight のカスタマイズ

クイック設定

すべてのページで、右上隅から下にスワイプすることで [Wi-Fi] 、 [Bluetooth] 、 [サイレントモード] のオン / オフを切り替えることができ、画面の明るさを調整したり、[設定] ページに移動してその他の設定を行うことが可能です。



Wi-Fi

「Wi-Fi」ページには「インターネット接続」と「ローカルエリアネットワーク」の2つのタブがあります。PowerInsightは、この2種類のネットワークに接続可能です。

※ **インターネット接続**（WLAN）：PowerInsight をインターネットに接続し、クラウドサーバーと通信するために使用します。Wi-Fi 2.4Gと5G双方に対応しています。

※ 「ローカルエリアネットワーク」（LAN）：Matter 対応デバイスとの接続および通信に使用します。Wi-Fi 2.4Gのみ対応しています。



通知

※ スマートフォンでデバイスに接続する際のWi-Fiネットワークは、PowerInsight用に設定したローカルエリアネットワークと同じである必要があります。

Matter

Matterはスマートホームテクノロジーの新しいスタンダードで、お使いのデバイスを単一のプロトコルを使用してMatter認定エコシステムと連携することができます。Matter 対応デバイスを EcoFlow システムに統合し、一元管理することができます。

Matter デバイスを PowerInsight または EcoFlow アプリに追加するには、PowerInsight をセントラルゲートウェイとして設定する必要があります。手順については、「デバイスの追加」セクションの「Matter 対応デバイスを EcoFlow システムに追加する」を参照してください。

ディスプレイと明るさの設定

明るさの調整

バッテリーを長持ちさせるには、画面を暗くするか、**自動輝度調整**を使用します。

※ クイック設定または「設定」 > 「ディスプレイ&明るさ」で、手動で調整します。

※ 環境に合わせて画面の明るさを自動的に調整するには、**自動輝度調整**のオン / オフを切り替えます。

待機

PowerInsight を使用していないときは待機状態になり、スクリーンセーバーが表示されます。

- ※ 一定時間経過後の自動スタンバイ： 自動的に待機状態となる時間として30 秒後、1分後（デフォルト）、5分後、10分後、またはなしを選択します。[設定] > [ディスプレイ&明るさ] > [自動スタンバイ] に移動します。
- ※ スクリーンセーバーの有効化 / 無効化： [設定] > [ディスプレイ&明るさ] で、[待機時に画面をオフにする] のオン / オフを切り替えます。
- ※ 自動スリープ解除の有効化 / 無効化： [設定] > [ディスプレイ&明るさ] で、[自動近接スリープ解除] のオン / オフを切り替えます。オンの場合、PowerInsight に向かって歩いていくとホーム画面が表示されます（PowerInsight から 0.5メートル以内の距離にいる場合）。

システムサウンドの設定

[設定] > [サウンド] に移動してシステムサウンドを調整するか、[タッチ音] のオン / オフを切り替えて、PowerInsight 使用時の効果音を有効または無効にします。

日付 / 時刻 / 言語 / 温度の単位の設定

日付、時刻の表示形式、言語、または温度の単位を設定するには、[設定] > [一般] に移動します。

工場出荷時設定の復元

PowerInsight の工場出荷時設定に復元するには、[設定] > [一般] に移動します。デバイスが再起動するので、アカウントにログインし直します。

システムの更新

PowerInsightのアップデートにより、新しい機能の追加や修正が実施されます。

PowerInsightをアップデートするには

[設定] > [システムの更新] に移動し、[更新] をタップします。[自動更新] をオンにすると、午前 2:00 から 4:00 の間に自動的に更新が行われます。

- ※ システム： PowerInsight のオペレーティングシステムとアプリケーション
- ※ IoT： 主に Matter 機能で使用する組み込み式のIoTモジュール

技術仕様

モデル	EF-MT-H10-1
重量	約 620 g

サイズ	244.4 x 158.6 x 12.6 mm
定格入力（USB-C）	5V DC、2A
動作温度	−10°C ~ 45°C
保管温度	−15°C ~ 50°C
湿度	10% ~ 85% RH（結露なし）
高度	≤ 3,000 m
IP 定格	IP42
Wi-Fi	周波数範囲： 2,412 ~ 2,472 MHz 5,180 ~ 5,320 MHz 5,500 ~ 5,700 MHz 最大出力：< 20 dBm
	周波数範囲： 5,745 ~ 5,825 MHz 最大出力： <13.98 dBm
Bluetooth	周波数範囲： 2,402 ~ 2,480 MHz 最大出力： <10 dBm

パッケージ内容



1. PowerInsight
2. 壁面ブラケット（11.4 x 14.5 cm）
3. USB-C 充電ケーブル（2メートル）
4. アンカーとネジ（x4）

10W 以上の USB-C 充電器が必要になる場合がありますが、本パッケージには付属しません。

安全上の注意事項

免責事項

本製品の使用前に、本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。本書はお読みになった後、いつでも参照できるよう、大切に保管してください。誤った使い方をすると、お使いになる人や第三者へ重度の危害を与えたり、製品の故障、財産への損害を引き起こす場合があります。本製品を使用することにより、お客様はこのユーザーマニュアルに記載されたすべての条項と内容を理解し、同意したものとみなします。EcoFlow は、ユーザーが本書に従って本製品を使用しなかったことにより生じるいかなる損害について責任を負いません。

法規制に従い、EcoFlow は本ユーザー マニュアルおよび本製品に関連するすべての文書の最終的な解釈の権利を有します。この文書は予告なく変更、更新、修正、削除される場合があります。EcoFlow 公式 Web サイトにアクセスして最新版の製品情報をご覧ください。

警告

- すべての指示に従い、警告にご注意ください。
- 本製品に内蔵されているバッテリーを火や高温を発するものに投げ込んだり、物理的に圧力をかけて押しつぶしたり切断して廃棄しないでください。爆発の原因となる恐れがあります。
- 本製品に内蔵されたバッテリーを極端に高温や気圧の低い環境に放置しないでください。爆発や引火性の液体・ガス漏洩の原因となる恐れがあります。
- 本製品の使用時、保管時、輸送時などは、極端に高温または低温の場所、高地など気圧の低い場所での使用はおやめください。
- 分解したり、鋭利なもので突き刺したりしないでください。
- 本製品が正常に動作しない場合や破損した場合は、メーカーまたは販売店にご連絡ください。
- 誤ったタイプのバッテリーに交換すると、火災や爆発の原因となる恐れがあります。

注意

- ラベルは本機の裏面にあります。
- メーカーが指定した付属品/アクセサリのみご使用ください。
- 法規制遵守に関する情報は、製品の設定で確認できます。